

平成 26 年 8 月 6 日

## 「福島ビエンナーレ 2014」、アートボランティア募集

「福島ビエンナーレ2014」では、アートボランティアを募集中です。  
アーティストやスタッフと一緒に、現代美術を体感してみませんか？

- (1) 会場運営スタッフ
- (2) 海外アーティスト活動支援
- (3) 関連プログラムのアシスタント

■■■活動期間■■■

平成26年9月～10月を予定

主な活動場所：喜多方市、湯川村

### 福島ビエンナーレ 2014 ～ 氣 circulate ～ とは、

福島の伝統文化と東日本大震災後の FUKUSHIMA をキーワードに開催する「福島ビエンナーレ」は、創作活動、鑑賞活動、体験活動を通して、会津地区の人々が幅広い藝術に触れ合い、集い、交流する機会を設け、地域文化を活性化させる一役を担っています。10年目の節目となる今年は、会津地方、湯川村と喜多方市を拠点に開催されます。おいしいお米の土地として知られている会津地方ですが、現在は、風評被害に悩まされています。

子どもたちとのワークショップなども企画され、福島大学の学生を中心に、「お米」をテーマに実施していきます。

日程：10月11日～10月26日

会場：喜多方 / 喜多方市美術館、大和川酒造、小原酒造、金忠、JA 会津いいで石蔵倉庫、三十八間蔵、

湯川村 / 道の駅あいづ湯川・会津坂下

企画・主催：福島現代美術ビエンナーレ実行委員会

国立大学法人福島大学 芸術による地域創造研究所

共催：湯川村「豊穰の芸術祭」実行委員会、喜多方市美術館

### 問合せ先（事務局）

〒960-1296

福島市金谷川1 福島大学 芸術による地域創造研究所

TEL/FAX 024-548-8226

E-mail : [koichiw09@hotmail.com](mailto:koichiw09@hotmail.com)

# FUKUSHIMA BIENNALE 2014

10/11 SAT

26 SUN

10:00~18:00  
休館日/水曜日

入場無料

(喜多方市美術館のみ有料)

# 福島 現代美術 ART ビエンナーレ

J A会津いいで駅前石蔵倉庫(10月1日)  
ガーデンホテル喜多方  
三十八間蔵  
大和川酒造  
小原酒造  
金忠

湯川村  
道の駅あいづ湯川・会津坂下  
喜多方市  
喜多方市美術館

# circulate

企画・主催 / 福島現代美術ビエンナーレ実行委員会、国立大学法人福島大学 芸術による地域創造研究所

共 催 / 湯川村「豊穰の芸術祭」実行委員会、喜多方市美術館

助 成 / 福島大学学術振興基金、福島大学マトリクス型・分野横断的研究推進経費、 芸術文化振興基金、公益財団法人 花王 芸術・科学財団  
平成26年度福島県地域づくり総合支援事業

特別協賛 / 会津いいで農業協働組合、一般財団法人 ふくしま未来研究会、株式会社SKコーポレーション、株式会社ワールドサマル、カラー・キネティクス   
KENJI YANOBE Archive Project、美術研究所△デルタ

後 援 / 福島県、福島県教育委員会、福島県農林水産部環境保全農業課、湯川村、湯川村教育委員会、喜多方市、喜多方市教育委員会、福島民報社、  
福島民友新聞社、NHK福島放送局、福島テレビ、福島中央テレビ、福島放送、テレビユー福島、ラジオ福島、ふくしまFM、福島コミュニティ放送FMボコ、  
株式会社ぶらっとWeb放送、喜多方シティエフエム、会津電力株式会社、特定非営利活動法人まちづくり喜多方、Acorn fundation and Vevey city、オランダ王国大使館

協 力 / 福島大学 地域創造支援センター、湯川村ゆがわ幼稚園、勝常小学校、箕川小学校、湯川中学校、福島県立博物館、福島県立美術館、諸橋近代美術館、郡山市美術館、いわき市立美術館、  
CCGA (現代グラフィックアートセンター)、会津美里町商工会、さくらんぼ保育園、虹色詩人会、水彩画クラブ朋友会、アンリの会、ASSOCIATION GANBALO、国際水中映像フェ  
スティバル実行委員会、福島こどものみらい映画祭実行委員会、Project FUKUSHIMA! 実行委員会、株式会社 Doorside、有限会社NAL コーポレーション、笠原工業株式会社、株式  
会社あおい、株式会社ホンシュウ、宗像窯、NECエンジニアリング、下村石膏株式会社、紀文、坂野井木工所、ミチエ芸、ヒクテ運輸、カトーレック株式会社、ギャラリー東京ユマニテ、  
ギャラリー Q、コバヤシ画廊、成山画廊、山本現代、養清堂画廊、Zen Foto Gallery、P3 art and environment、ARTCOURT Gallery、ギャラリーマサガ、日本画材工業株式会社、絵  
工堂、昭天堂、風土舎、佐藤卓デザイン事務所、有限会社トキヲ、道の駅あいづ湯川・会津坂下、勝常寺念仏踊り保存会、会津湯川の里、JA会津いいでファーマーズマーケットいいで  
の四季駅前店、大和川酒造、小原酒造、金忠、長島会計事務所、有限会社すとう農産、有限会社やまだス、ガーデンホテル喜多方、いいの民話の会、NPO 語りと方言の会、大野一雄舞踏  
研究所、館形比呂事務所、有限会社やまだマイク、町口由美、株式会社ミルインターナショナル

事務局 / 福島現代美術ビエンナーレ実行委員会

〒960-1296 福島市金谷川1 福島大学 芸術による地域創造研究所 内  
TEL・FAX: 024-548-8226 (直線) E-mail: fuku2014bien@gmail.com / koichiw09@hotmail.com

ホームページ: <http://wa-art.com/bien/>

Twitter アカウント: @fuku2014bien

題字:「氣」千葉清範

「福島ビエンナーレ」は、福島大学 芸術による地域創造研究所が中心となって、ビエンナーレ(隔年)で開催されてきた芸術祭です。10年目のテーマは「氣 Circulate」をテーマに、会津地方の湯川村と喜多方市を拠点に開催します。

湯川村は「福島一小さな村」で、美味しいお米の生産地として知られ、福島で唯一の国宝の仏像(勝常寺)が安置されています。喜多方は、米の生産に加えて、酒や味噌、煎餅などを作り、西の倉敷に対する東の蔵の代表的な町として知られています。今年、自然エネルギーによる会津電気が、喜多方の造り酒屋から立ち上がりました。会津は、漆器と一緒に漆の実から蠟燭を作り、江戸の光を灯してきた歴史もあります。

東日本大震災後、福島は「見えないもの」の風評被害で負った最も大きな痛手は「食の文化」でしょう。会津にとって稲作文化は、地域の風景を形作り、豊穡の祈りを捧げる伝統芸能や神社仏閣の文化を育んだ精神的な基盤でした。飯豊山と磐梯山から流れる川の流れる田を潤し、地域の文化を形づくり、地域に住む人々の体内を「循環」してきました。

会津は日本でも最も放射線量の低い地域といえます。福島ビエンナーレは今年、「氣 循環」をテーマに、「見えるアートの力」を通して、あらためて私たちの自然と精神文化の継承と地域文化の活性化に寄与していきます。

## ■主な出展作家・Artists (順不同・敬称略) 8展示会場で、88名の共演

荒井経 飯野和好 石田菜月 伊藤将和 伊藤有彦 大石文 岡村桂三郎 小野耕石 小野良昌 片桐功敦 加藤清美  
加藤貴義 川村克彦 北川健次 國府理 サガキケイタ 柵瀬茉莉子 佐竹真紀子 佐藤香 佐藤卓 三瓶光夫 柴崎恭秀  
鈴木美樹 須藤亜貴 瀬戸正人 館形比呂一 田中圭介 千葉清藍 ときたま 戸谷成雄 西成田育男 野沢二郎 萩原朔美  
林海象 平山素子 藤原真奈美 松井冬子 港千尋 宗像利浩 空谷圭章 母袋俊也 ヤノベケンジ 山中現 吉田重信  
和合亮一 渡邊晃一 Zero Reiko+宮崎直輝

U.S.A / 長澤伸穂、オノ・ヨーコ《福島のための空の曲 SKY PIECE for Fukushima》 Canada / 武谷大介  
England / Richard Bond The Netherlands / Tineke van Veen Germany / Gunter Deller, Michel Klöfkorn, Maria Mohr  
Switzerland / Nicolas Christol, Anna Schlaeppli, Mélane Baumgartner, Nicolas Marolf  
Mexico / Adalberto Bonilla, Susana Castellanos, Carmen Flores, Masafumi Hosumi, Adrin Mendieta  
Bangladesh / Md, Tarikat

福島大学  
小暮美帆、高橋悠、中村衣里、阿部友里子、大阪佳未、菅野真理子、  
穴戸美文、瀬川晶、中畑和佳奈、本間今日子  
A& (井本葵、坂本絵美、佐藤那恵、原田莉帆)  
YONESUKE (井戸川文美、熊田あかり、齋藤友希、白岩若磨、高橋花帆、武井麻美、渡邊賀菜子)

喜多方・石蔵の照明デザイン:木下史青

## ■展示、上映

10/1 WED	10/26 SUN	ビエンナーレ展	喜多方 石蔵
10/11 THU	10/26 SUN	ビエンナーレ展	喜多方市美術館、 金忠、三十八間蔵
10/14 TUE	10/26 SUN	ビエンナーレ展	道の駅あいづ湯川・会津坂下、 大和川酒造
10/9 THU		豊穡の芸術 稲刈り祭	道の駅あいづ湯川・会津坂下 田んぼアート周辺
10/11 THU		アーティストトーク	喜多方市美術館、金忠、 三十八軒蔵、大和川酒造
		紙芝居「コメ」上演会 飯野和好、YONESUKE(福島大学)	金忠
		館形比呂一 ダンスパフォーマンス	JA会津いいで駅前石蔵倉庫
10/12 SUN		豊穡の芸術 新米祭	道の駅あいづ湯川・会津坂下
10/18 SUN		一日湯川村 DAY / ときたま映像上映	めぐたま(東京都渋谷区東3-2-7)
10/19 SUN		映画祭「生きてこそ」 監督:安孫子亘 出演:山田登志美(会津の語り伝承者)、山田登志美(語り)の会	大和川酒造 昭和蔵(有料)
10/25 SUN		おにぎりシンポジウム 湯川・マイ・ゼミナール/米と食とメディアの研究会	道の駅あいづ湯川・会津坂下
10/26 SUN		グランドフィナーレ	道の駅あいづ湯川・会津坂下

## ■ワークショップ・パフォーマンス

- 田んぼアート 吉田重信、猪俣淳行、唐沢優江、湯川村勝常寺念仏踊り保存会
- 案山子をつくろう 湯川村ゆがわ幼稚園
- 「マイ・ライフ・ゼミナール」 福島大学  
荒井経、飯野和好、伊藤有彦、北川健次、瀬戸正人、長澤伸穂、  
町口由美、港千尋、ヤノベケンジ
- 大学生が探検! 発見! アートの旅  
9月3日/湯川中学校/湯川村地区・喜多方地区を巡回
- 会津地方の稲作文化の絵本の制作  
8月25・26日/飯野和好、福島大学学生/喜多方 金忠
- お米のサンドアートでCMをつくろう! Welcome to 湯川村  
9月3日/小暮美帆/湯川中学校
- 《氣》を豊穡の大地へ (書による葛飾の小学校との交流事業)  
9月29日/千葉清藍/筑川小学校、勝常小学校
- 獅子舞 パフォーマンス/各展示会場

※企画内容は都合により変更になる場合があります。詳細はホームページ <http://wa-art.com/bien/> をご覧下さい。



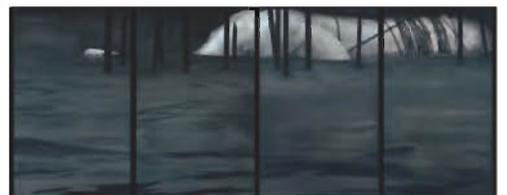
ヤノベケンジ《サン・シスター》  
撮影:表相正



戸谷成雄《水根II・スワ》



岡村桂三郎《白象図10-1》  
撮影:末正直礼生 提供:コバヤシ画廊



松井冬子《ただちに息やかになって眠りに落ち》



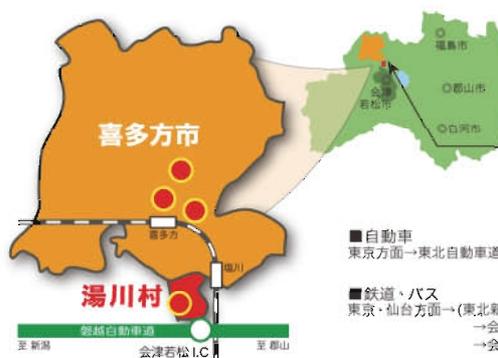
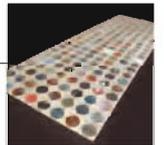
吉田重信《光る豊穡の島》湯川村



映画「生きてこそ」監督:安孫子亘

### ■関連企画

現代「漆・歴史」考2014  
渡邊晃一 On An Earth "FUKUSHIMA" of JAPAN  
企画・会場:福島県立博物館 常設展示部門展示室(歴史・美術) 会期:8月30日(土)~10月5日(日)  
大人・大学生260円(20名以上団体210円) 高校生・小中学生無料  
<http://www.general-museum.fks.ed.jp>



## ACCESS

福島ビエンナーレ  
FUKUSHIMA BIENNALE 2014  
メイン会場

### 交通のご案内

- 自動車  
東京方面→東北自動車道→(郡山JCT)→磐越自動車道  
→会津若松I.C.→国道121号線→喜多方  
→会津若松I.C.→国道49号線→湯川村
- 鉄道・バス  
東京・仙台方面→(東北新幹線)→郡山→(磐越西線)  
→会津若松→(会津バス・柳津行き)→佐野下車→湯川村